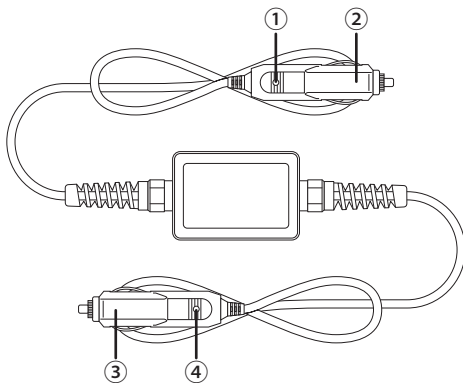


801 シガーバックアップケーブル

取扱説明書

各部の名称と働き



- ①赤色LED：
 - 車両の電源を検知した際に点灯します。
- ②車両側シガープラグ：
 - 車両のシガーソケットに差し込みます。
- ③本体側シガープラグ：
 - 本体のシガーソケット出力端子に差し込みます。
- ④緑色LED：
 - 本体の電源を検知した際に点灯します。

使用方法

バックアップ電源(801 シガーバックアップケーブル使用)

⚠ 警告/注意

KG-106/106C取扱説明書P1～P5の警告および注意事項をよくお読みのうえ、その内容を厳守してご使用ください。

- ①車両のキーをACCの位置まで回します。
- ②本ケーブルの車両側シガープラグを車両のシガーソケットに差し込みます。
- ③赤色LEDの点灯を確認します。赤色LEDが点灯しない場合は、車両側の電源の確認と、車両側シガープラグ内部のヒューズが切れてないか確認してください。
(KG-106/106C取扱説明書 P21参照)

※ヒューズが切れている場合は、下記仕様のヒューズと交換してください。

ケーブル		仕様	寸法
801 シガーバックアップケーブル	車両側	250V 5A	φ6×30mm

- ④本体の取っ手を引き上げダストカバーを開き、シガーソケット出力端子に本ケーブルの本体側シガープラグをしっかりと差し込みます。

- ⑤ 緑色LEDが点灯したことを確認します。緑色LEDが消灯した状態ではバックアップ電源として機能しません。緑色LEDが点灯しない場合は、シガープラグの接続および本体バッテリーの残量を確認してください。問題が無い場合はシガープラグ内部のヒューズが切れてないか確認してください。(KG-106/106C取扱説明書 P21参照)

※ヒューズが切れている場合は、下記仕様のヒューズと交換してください。

ケーブル		仕様	寸法
801 シガーバックアップケーブル	本体側	250V 10A	φ6×30mm

- ⑥ バッテリー交換などの作業を行います。終了しましたら本体と車両の接続を解除して、本体のダストカバーをしっかりと閉じてください。

※バックアップ中にブレーキを踏んだり、ライトや室内灯を点灯したり、キーを回したりしないでください。本ケーブル内のヒューズが切れることがあります。

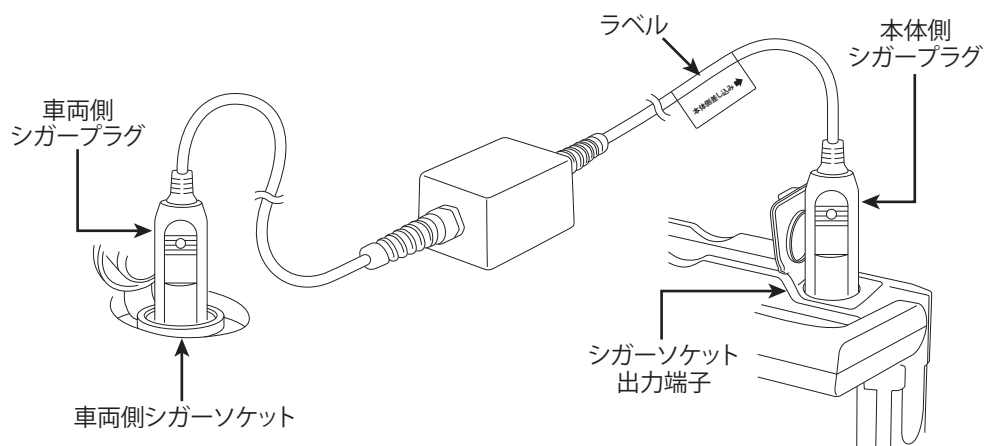
※車両バッテリーが過放電している場合、本ケーブル内のヒューズが切れることがあります。

※本ケーブルは車両側に250V 5Aヒューズ、本体側に250V 10Aヒューズが内蔵されています。ヒューズ切れの場合は、同仕様のヒューズと交換してください。仕様の異なるヒューズの使用は絶対にしないでください。

※一部の車両ではバックアップ動作を行うと過電流によりブレーカーが作動し、車両メモリーが消失する場合があります。整備要領書などでご確認ください。

※本体と車両を接続したままエンジンを始動しないでください。

※本ケーブルでバックアップ可能な電流は最大5Aです。バックアップ電流が大きいと本体ケースが高温になりますので、取扱いにご注意ください。



カイセ株式会社

kaise

■製品・修理に関するお問い合わせ…
製造サービス課：TEL 0268-35-1602
FAX 0268-35-5515

〒386-0156 長野県上田市林之郷422
TEL 0268-35-1600(代)
FAX 0268-35-1603
E-mail service@kaise.com